

地球環境気候学研究室

Climate and Ecosystems Dynamics Division

池田尚仁, 大鹿美希, 大富裕里子, 伊藤 匡史, 三谷厚美, 宮本守, 緒方 香都, 西川 はつみ, Alima Diawara, 小松謙介, 土居 理雅, 吉川 沙耶花, 立花 義裕(教授)

1. 研究室の目標

地球規模での異常な気候が“なぜ”起きているのか、これらの「なぜ？」に対する完全な答えを人類はまだ得ていない。それを気象学をベースとして解き明かすこと、それに挑んでいるのが我が地球環境気候学研究室である！！

2. 主な研究内容

○ 北極や南極が地球の気候へ及ぼす影響

- ・ 北極振動/南極振動とは？
⇒ 北極域や南極域の大気圧のシーソー現象
夏期日本への影響(正:冷夏, 負:猛暑)
- ・ 北極がエルニーニョ, ラニーニャ現象に及ぼす影響
- ・ 海水や雲が地球の気候へ及ぼす影響



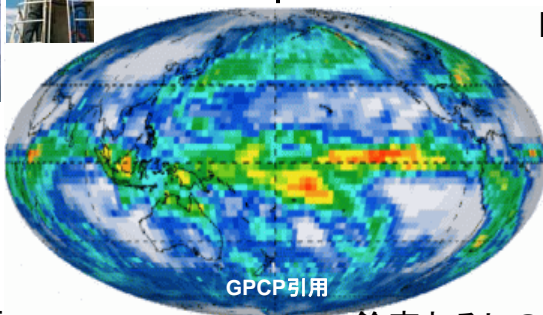
北極振動(負)



海水に降立つ



気球による
高層大気観測

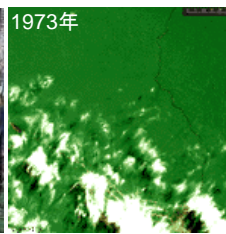


○ 南米アマゾンの自然環境

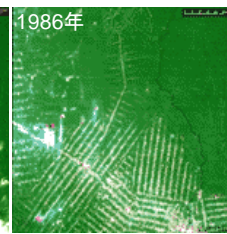
- ・ アマゾン熱帯雨林の乱伐の原因・影響の一例



伐採後(NASA引用)



1973年



1986年

熱帯雨林の減少

(原因) 先進国による乱開発・道路建設
Ex. 木材生産, 農場拡大

(影響) 南米周辺の気候変動
(降水量, 風)

○ アフリカの気候変動

- ・ 砂漠化 / 干ばつの拡張
⇒ 飢餓, 環境難民
- ・ 季節的 and 一時的な豪雨
⇒ 洪水, 土壌浸食, 栄養分流出
- ・ 気候変動と野生動物の生息地の関係



植生図(8月)



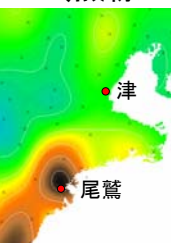
厳しい飢餓



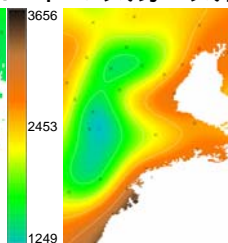
野生動物の大移動

○ 今後の研究(予想)

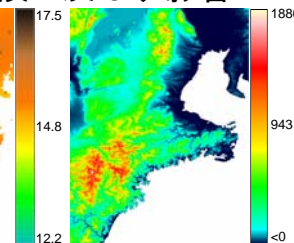
- ・ 尾鷲は“なぜ”日本一の多雨地域なのか？
- ・ 鈴鹿おろしの広域多点同時高層気象観測
- ・ 黒潮が日本の気象・気候に及ぼす影響



年降水量(mm)



平均気温(°C)



標高(m)

3. この研究室に来ると何を学べるのか？

- ・ 地球環境気候変動現象の物理的メカニズムへの理解を深めることができる。
- ・ 南極や熱帯の気候変動, 地球温暖化と雲の動態との関連性を研究したいな・・・立花！
- ・ 卒業後の進路: 科学者, 大学教員, 研究員, IT関連企業, 公務員 など

4. 最後に

気象学が本格的に学べる講座が学部に完備されている大学は少数！
東海地域では、“三重大学”だけ！！
『大学でしたいこと』, それが気象や気候であるなら,
迷うことなく『三重大学の自然環境システム学講座』へ。
来たれ！気象や気候の不思議にワクワクする若者よ！

